

3Dデジタル矯正クリニカルセミナー

～ 矯正歯科領域のデジタルワークフローを徹底解説 ～



「3Dデジタル矯正の時代」が到来しました。
 治療技術や使用器具のイノベーションの結果、より迅速に、より高精度な治療結果が実現されるようになってきました。もちろん、治療上での安全を確保するため、歯根や歯槽骨の状態を確認しての治療方針の決定、術前術後の顎関節の形態や状態の変化の確認、歯列移動によって生じる舌位変更に伴う気道確保の有無など、インフォームドコンセントがより重要になってきていることは言うまでもありません。

矯正歯科領域でも急速に普及してきた歯科用コーンビームCTは、高度な技術を利用して安心な治療を行うために必要不可欠なツールとなっています。

歯科用コーンビームCT画像の矯正領域における活用方法や、今後の臨床における有用性や可能性について、デジタル矯正に造詣の深い先生方からご紹介いただきます。

2018年 10月 11日 (木) 13:00 ~ 17:00 KaVo大阪セミナールーム
 2018年 11月 8日 (木) 13:00 ~ 17:00 KaVo福岡セミナールーム
 2018年 11月 22日 (木) 13:00 ~ 17:00 KaVo東京セミナールーム

受講料 : 5,000円 (消費税込み) 定員 : 20名



杉山 晶二 先生

東京都開業 杉山矯正歯科医院

日本歯科大学矯正科大学院修了
 歯学博士
 日本歯科大学矯正科 臨床講師
 日本矯正歯科学会 認定医 専門医
 日本歯科大学卒



三林 栄吾 先生

愛知県開業 みつばやし歯科
・矯正歯科クリニック

日本成人矯正歯科学会 認定医
 日本顎咬合学会 認定医
 日本健康医療学会 認定医
 日本矯正歯科学会 会員
 愛知学院大学歯学部卒

- * 歯根と歯槽骨を考慮した治療計画立案
- * 歯牙の三次元的コントロール
- * 3Dシミュレーションシステムの確立
- * 顎顔面の形態および位置関係の把握
- * 術前・術後、治療経過の正確な評価
- * 3Dセファロ分析による精度の向上
- * カスタムワイヤーベンディングシステム
- * イントラオーラルスキャナーの活用
- * 3Dデジタルセットアップモデル



申し込みはカボホームページから
<https://www.kavo.co.jp/>